【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いえないどちらとも	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	職員の配置数は適切であるか					日中は余裕があるが夕方になると 手薄になる。長期休暇時は日中か ら夕方にかけて足りない時もある。
	2	事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。					玄関には段差があるがスロープを 使用している。
業務改善	3	業務改善のための目標設定や振り返り に、広く職員が参画しているか。					都合のつく職員は職員会議(月1回)に参加し日頃のケアについて話 し合っている。
	4	職員の資質の向上を行うために、研修の 機会を確保しているか。					現場の状況を見ながら研修の機会 をしっかりと確保されている。
	5	子どもと保護者の意向や課題が客観的 に分析されたうえで、計画書が作成され ているか。					子どもや保護者の意向や、サービス 計画書に基づいて個別支援計画書 を作成している。
	6	地域住民や地域の子ども達と一緒に活動や交流をしたり、事業所の行事に招待するなど、地域に開かれた活動や運営を					○周年感謝祭やハロウインなどの イベントを取り入れている。
適切な	7	その日の子どもの体調や精神状態に合 わせた活動をしているか。					検温を行いその日の体調や精神状態に合わせて、また連絡帳にて家族のコメントを確認して、対応している(連絡帳はある子とない子がい
支援	8	支援開始前に職員間で打合わせをし、そ の日の支援の内容や役割分担について 確認しているか					臨機応変に対応している。
の提供	9	定期的に、職員間で打ち合わせを行い、 行われた支援の振り返りを行い、気付い た点等を共有しているか					月1回の職員会議にて支援につい ても話し合い、議事録を欠席した職 員に配布している。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとること を徹底し、支援の検証・改善につなげて いるか					その日の日誌に必ず様子を記入 し、休み明けの職員も確認できるよ うになっている。
	11	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判 断しているか					相談支援専門員に任せていること もある。
非常時	12	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っているか					年に2回行っている。
	13	食物アレルギーのある子どもについて、適 切に対応がされているか					利用申し込み時にアレルギーを確認している。好き嫌いは成長に応じて変わるので随時、確認している。

	_			
	14	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内 で共有しているか		職員会議でヒヤリハットの事例から 原因や課題を話し合い共有してい る。
			裏に続きがあります	
			は い えない れ えない えない え を い え	改善目標、工夫している点など
関係機関との連携	15	障害者相談支援事業所のサービス担当 者会議に、その子どもの状況に精通した 最もふさわしい者が参加しているか		事前に情報収集し、管理者かサー ビス管理責任者が参加している。
	16	字校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切 に行っているか 子ともを受け入れる場合(医療ケア児舎		担任や学校から予定表を預かった り、家族から年間行事表を預かるこ ともある。
	17	子どもを受け入れる場合(医療ケア児含め)、子どもの主治医や緊急搬送先など、 緊急時等の連絡先を把握し記録している		利用申し込み時にかかりつけ医や 主治医・緊急搬送先・緊急連絡先 を把握し記録している。
	18	学校等(保育所・幼稚園・児童発達支援 事業所など)との間で情報共有と相互理 解に努めているか		送迎時、先生と話す機会がある。
	19	字校を卒業し、放課後等ディザービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行し たあとも、必要に応じて情報の共有や必 要な支援を提供しているか		卒業後も、希望者には日中一時支 援事業等で受け入れている。
保護者との連携と説明	20	運営規程、支援の内容、利用者負担等に ついて丁寧な説明を行っているか		利用開始時に、管理者が説明している。変更時には文書で案内している。
	21	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について 共通理解を持っているか		時間に余裕があれ送迎時に口頭で 当所での過ごし方や成長の様子を 話し合うこともある。
	22	保護者に対して、育児に関する悩みの傾 聴や、精神的支援が適切に行われている か		時間に余裕のある時に、ご家族さんから話されることもある。
	23	子どもや保護者からの苦情について対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか		苦情は今のところ聞かないが、事故等(けんかも)あった時には、子ども達から話される前に、職員から説明できるよう意識している。

24 個人情報に十分注意しているか

職員は徹底しているが、利用者さ

ん同士が話されて困ることがある。

	25	障害のある子どもや保護者との、意思の 疎通や情報伝達のための配慮をしている か		筆記や絵を使用することも。
その	26	子ども達との関わりに、やりがいや楽しみ を感じているか		振り回されることもあるが、成長を 垣間見られることもあり、嬉しく感じ る。
他	27	子ども達は通所を楽しんでいると感じる か		のびのびと楽しみにして来所してい るようである。

デイサービスありがた家